

学んで生かすべ!!!

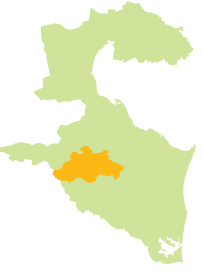
視察研修レポート

静岡県熱海市



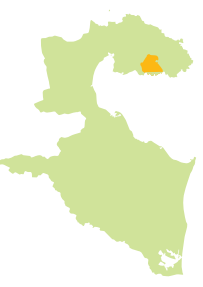
文教厚生常任委員会
11月18日 山梨県南アルプス市
11月19日 静岡県熱海市

静岡県榛原郡川根本町



総務産業建設常任委員会
10月6日 静岡県賀茂郡西伊豆町
10月8日 静岡県榛原郡川根本町

静岡県賀茂郡西伊豆町



*ALT: 英語を母国語とする外国人教師
*ICT: 情報通信技術を意味し、パソコンやインターネットなど

南アルプス市 南アルプス市教育委員会・白根飯野小学校 小学校からの 英語教育先進学校へ

国は2020年のオリンピックを見据え、小学校中
学年から英語教育をスタート
させ、高学年での教科化、
小中高連携での高度化など
英語教育改革を図ることと
しています。今回は、これ
らの改革を踏まえて「英語
教育強化地域拠点事業」の
指定校である南アルプス市
教育委員会、白根飯野小学
校の3年生の外国語授業を
視察研修しました。

授業は、担任以外に英語
専科の教諭、ALT、さら
にはほかの職員(外部講師等)
といった4人体制で行って
いました。DVDの視聴や
歌、ゲームなどを通して、
子どもたちが楽しみながら
英語を学んでいました。中
学校の英語の授業のイメ
ジとは異なり、ノリが良く、
英語に親しめるよう教材も
工夫されていました。また、
高校生が小学校を訪れ、英
語のゲームや歌などで交流



を図る出前授業を行うなど
の連携も図っているそうで
す。さらに、指定校以外の
学校でも充実した授業が行
えるようICTを活用し、
市の全学校で予1タの共有
も行っています。

本村も実施に向けて、英
語専科の教諭、ALT、外
部講師などの配置や教員の
研修などのソフト面と、I
CT活用などのハード面の
両方を今からしっかりと準
備していく必要性を感じま
した。

西伊豆町 税を学ぶ (ふるさと納税)

西伊豆町では合併特例で
の交付金が、最終的に約
4億円減少する見通しで、
財源不足をふるさと納税に
よる寄付金で賄う計画との
事でした。特筆すべきは、
応募による職員25名でプロ
ジェクトチームを編成し、
兼務にて寄付金の受け入れ
からお礼品の発送までを行
っている点です。

また「ふるさとチョイ
ス」への委託料も低料金
です。寄付金の約4割が町

の歳入となるそうです。お
礼品も近くに漁港があり鮮
魚や水産加工など、特産品
が多くうらやましい限りで
した。

また、税の滞納整理には
県職員の短期派遣制度の活
用により財産調査や差押処
分等の積極的推進で県と共
同で徴収困難な案件を押し
進め徴収率に反映させてい
ました。

数値目標を定めるなど、
とても勉強になりました。



熱海市 栄光熱海中央保育園 園長より詳しく説明

栄光熱海中央保育園にお
ける病児・病後児保育は、
体調不良児対応型でした。
これは、保育所において、
体調不良となった児童を一
時的に預かる事業です。

平成26年4月に市より民
間委託を受けて開園し、事
業も一緒に始めたそうで
す。職員室の奥に折りたた
みベッド2つと薬剤保管庫
を整備し、カーテンで仕
切っていました。出入口
も別にあり、職員室を通ら
ずに部屋に入れるように
なっていました。看護師1
名が職員として勤務し、平
常時は、0歳児の担当を兼

任しています。
スペース的には、さほど
大きな部屋ではありません
でした。しかし、事業の実
施には、看護師の職員の確
保が必要であり、これが一
番の課題であると言いま
す。食アレルギーの児童
や流行病のことも考えると
保育園に看護師がいるとい
うことは、いざという時に、
子どもたちはもちろん、保
護者の安心にも繋がります。
本村ではまだ実施して
いませんが、実施可能か検
討するよう委員会としても
村に働きかけていきます。



川根本町 危機管理を学ぶ

大井川の上流部にある町
で、人口7114人、面積
497頃、森林面積が90%
以上と非常に人口密度が低
い。13の集落が山や川
で分断されているとの事
でした。

南海トラフ沿いで発生が
予想される地震、津波対策
として山間部の集落ことに
自主防災組織を編成し、年
に2回防災訓練を実施した
り生活物資や食料品を備蓄
した倉庫を設置し「カワネ
ホン」とよぶ防災タブレット
を全戸に配布し平時は、情
報

提供及び安否確認に活用
するそうです。また、急病人
等の搬送や物資の輸送に必
要なヘリポートも各所に設
けてありました。

税についても、滞納整理
検討委員会を組織し町税以
外の水道料、給食費、保育
料など未収金の効率的で効
果的な徴収方法で成果を上
げているそうです。また、
督促状の配布を赤色封筒に
したりして納税意識の高揚
を図っていました。どこの
自治体も徴収には苦労して
いることを感じました。





群馬県前橋市
元総社町

議会広報特別委員会 11月27日 群馬県市町村会館

11月27日群馬県市町村会館において議会広報研修会が行われました。講師には、編集・出版アドバイザーの芳野政明氏を迎え、講義が行われました。午前中は、「住民に読まれ、議会の活動が伝わる広報誌づくり」について学び、午後には4町村の議会広報誌がクリックを受け、問題点の指摘や改善点を学びました。「しんとうむら議会だより」もクリックに応募し審査を受けました。



市町村会館 伝える議会だよりを 目指して

11月27日群馬県市町村会館において議会広報研修会が行われました。講師には、編集・出版アドバイザーの芳野政明氏を迎え、講義が行われました。午前中は、「住民に読まれ、議会の活動が伝わる広報誌づくり」について学び、午後には4町村の議会広報誌がクリックを受け、問題点の指摘や改善点を学びました。「しんとうむら議会だより」もクリックに応募し審査を受けました。

目的に沿った企画・編集になっているか、読みやすさ、わかりやすさ、また、写真の撮り方や使い方など様々な角度から良い点や改善点を指摘していただき、広報委員として非常に有意義な研修となりました。今後、この研修の成果を生かし、読みやすい、議会の活動が伝わる議会だよりの編集に取り組んでいきます。



神奈川県大井町と 災害応援協定

10月23日神奈川県大井町と地震などの災害が発生した際、お互いに被災者の救護、救援、復旧復興作業の援助を行うための「大規模災害時における相互応援協定」を結びました。大井町は、榛東村から約180kmの距離にあつて同時に災害を受けにくい地理関係にあります。



県外から榛東村へ 視察に訪れました

と	き	研修内容
訪れた町村	11月13日(金)	山梨県西桂町議会
研修内容		議会運営についての意見交換会



新潟県
新潟市
上越市
妙高市

基地対策・幹線道路特別委員会 11月24日 関山演習場 11月25日 新潟分屯地

委員会は、11月24日から25日の間、陸上自衛隊第12旅団管内の新潟県上越市と妙高市にまたがる関山演習場と新潟市に所在する航空自衛隊新潟分屯地を研修した。



関山演習場は、相馬原演習場と同様に中規模演習場ではあるが、面積としては約2.4倍もあり、場内は山林で平地がほとんどなく戦車等の訓練にはむかない。山間部での戦闘を訓練するには絶好の演習場である。相馬

関山演習場 相馬原演習場の2.4倍

原演習場と根本的に違うところは、民家等が演習場に隣接することなく、ヘリ等の騒音被害は、極少であると思われた。

新潟空港の西側に隣接する航空自衛隊新潟分屯地の新潟救難隊は、救難捜索機や救難救助機を装備し、航空救難活動を主な任務としますが、災害派遣はもちろん緊急空中輸送などにより、国民の緊急事態に対応している。沈没船事故及び船舶の座礁事故等、救難捜索機で早期に見出し、救難救助機をもって救助する。荒海に隊員が資材を携行して飛び込み救助活動する姿は、説明を受けたとおり、まさに命がけであろうと思った。



群馬県北群馬郡
榛東村

予算・決算 特別委員会

11月16日 研修会 (講師 全国町村議会議事調査部参与)



去る11月16日、横田優氏(全国町村議会議事調査部参与)を講師に迎え、議員の資質向上を図るため研修会をおこないました。

当研修会では、議会運営の全般について講義を受け、特に予算について改めて学ぶことができました。

予算は、収入と支出の見積もりという形で、村の活動計画案を首長に作成させ、議会の議決により成立する。予算は、住民生活を左右するものであるから、編成にあたる村長も、審議する議会も、住民全体の福祉を念頭におくべきであるとのことでした。

役場庁舎 予算・決算 特別委員会研修報告